|  |  |
| --- | --- |
| **機能・配置に関すること** | ・低層階の屋上を日本庭園のようにしてライトアップし、夜間でも見学できるようにできないか  ・低層階の屋上も屋上緑化や屋上テラス、子どもたちが遊べるスペースなどを設けてほしい  **低層部屋上の活用**  ・展望フロアはブライダルができるような場所にできないか、長崎は愛が溢れる街と言われている  ・展望フロアにレストランも併設することができるのではないか  ・市役所に来たくなる仕掛けとして展望レストランやレストランの拡大をしてほしい  ・展望フロアでは長崎らしい映像を流してはどうか  ・広場を待ち合わせの場所として活用できれば、まちなかの回遊性もあがるのではないか  ・おくんちの資料を展示するようなスペースはとれないか  ・広場でおくんちの庭先回りができるように石畳にしてほしい  ・テラスから広場の庭先回りが見えるようにしたい  **市役所としての考え方**  ・働く職員の方が求めているものや機能を明らかにしていくことが必要ではないか  ・愛のあるおもてなしでこれからの長崎を考えていければ良い  ・市民利用スペースは何時まで利用できるのか  ・時間外の開放時に市役所のセキュリティが保たれるか  ・たとえば3階に市民利用スペースを集約化するなどして、時間外もセキュリティを保てないか  ・1階は24時間駆け込める形として、安全・安心に寄与する庁舎としたい  ・1階に24時間営業のコンビニエンスストアがほしい  ・窓口が分散されているので集約したい  ・1階に銀行・郵便局、戸籍・住民票・印鑑証明の窓口、高齢者・障がい者の窓口、ボランティアの待機・休憩場所がほしい  ・1階はスペースが詰まっているように感じるので、「通り」を意識して風通し良く計画したい  ・子ども関連の窓口は1箇所（2階）に集約してほしい、そこにキッズスペースや手続き中に少し抱っこしてもらえるようなボランティアの方がいると良い  **災害時対応**  ・災害時の避難場所として多目的スペースを活用してもよいのではないか  ・非常時の備蓄倉庫は高層階ではなく2階にほしい  **展望フロアの活用**  ・子どもや子育てをする方が集まったり、安全・安心な場所を5・6階に設けたい  ・高齢者が集えるように、足湯など温泉施設をつくり毎日入れるようにしたい  ・1階を全て市民が交流できるスペースとしてメリハリのある構成にしてほしい  ・閉じられた会議室よりもオープンなミーティングスペースがたくさんあった方が、市民活動もしやすくつながりも生まれやすい  ・ロッカーなどの市民活動用の収納スペースがほしい  ・倉庫を市立図書館の全自動閉架書庫のようにして、その一部を市民団体に貸し出す  ・多目的スペースで市民がコンサートできるような形にしてもよいのではないか  ・中高生が集まって話ができるスペースなどもあると良い  ・市民が楽しんで市役所を訪れることができるものをつくる必要がある  ・長崎市とはとか、長崎市が重視していることが伝わる機能や施設が欲しい  **さるく・観光の拠点**  ・さるくの受付、出発の拠点として利用できないか、そこに観光情報やお土産なども提供できないか  ・1階2階は観光客など人が呼べるスペースとしてオープンスペース、テラスを設けたい、そこで土日などイベントを開催したりして人が呼べるようにできるよう考えたらどうか  ・市役所のバックヤードツアーを市役所さるくとして開催したい  ・観光案内や19階の展望フロアへつながるものがあれば良い  ・外国人も集まる、50年後100年後を見据えた人が集まる場所を考えていきたい  ・観光客が長崎市に来た時に、市役所に行けば長崎市にはどんなものがあるかわかるように  **広場の活用**  **くんち・庭先回りの対応**  **時間外利用・セキュリティ**  **市民交流スペースの作り方**  ・アクセスを良くするため、車・電車専用のトンネルの横に歩行者用のトンネルがほしい  ・駅から中島川まで連続性のある景観に整備すれば、人のながれも生まれるのではないか  **ユニバーサルデザイン**  **街の回遊性**  ・1階などアクセスしやすい場所のトイレは24時間使えるようにしたい  ・広場に24時間利用できるトイレを設けてほしい  ・LGBT用のトイレも設けてほしい  ・トイレはもてなしのエリアであり、ユニバーサルデザインに沿った設備を整えてほしい  **トイレ**  ・エレベーターの中に椅子を設置してほしい、エレベーターの大きさも気になる  **窓口** |
| **アクティビティ（活動）に関すること** | **シンボル性**  **多目的スペースの活用**  **その他**  ・おくんちをはじめとして、イベントが開催できる広場としたい  ・長崎はイベントをたくさん開催しているので、ぜひ世界一のクリスマスツリーを  ・長崎大水害があったのに、なぜ地下駐車場をつくるのか  ・新庁舎と市民会館をつなげて、アクセスしやすくしたい  ・多目的スペースは10～20人が集まって会議に使えるようにしたい  ・様々な団体の活動を発表できる場として多目的スペースを活用したい  **くんち・イベント開催**  **1階の活用**  **広場の活用**  ・広場を健康づくりができるスペースとしたい  ・この場所はまちなかエリアなので、1階の執務室は全て2階に移動し、1階は全て市民利用スペースとしたい  ・週末に1階でコンサートができたり、カフェとして利用できるスペースとして、市民や観光客の交流の場としてほしい  **その他** |
| **デザインに関すること** | **長崎らしさ**  **街並みをつくる**  ・長崎らしさ（ステンドグラスや和華蘭文化）を活かす  ・長崎らしさとして「和華蘭」文化、多様な文化をいかそう  ・アーチのデザインや石畳、木調のデザインなど、長崎市独特の建物とする  ・建物を造ることに意識が集まり、街並みを創るということが忘れられていないか  ・路面電車の線路に敷地が2方向面しているので、街並みに溶け込んだ、街並みを創るという視点でデザインしてほしい  ・シンボリックに目立たせたい  ・高層部の壁面を全てスクリーンにして、多様な文化を映し出すような徹底したシンボル性をだしたい  ・色々なイベントに合わせてライトアップをする  **夜景・ライトアップ**  **その他**  ・できれば高層案は避けたいが、低層にすると圧迫感がでるので高層でよい  ・外国人観光客にも立ち寄ってもらえるような、案内人が常にいるような市役所にしたい |